

不妊治療保険適用開始についての患者の思い ～アンケート調査より～

不妊治療の保険適用化が開始して、1年が経過しました。

2023年4月17日～5月10日までに通院中の患者さまにご協力いただいた保険適用化に関するアンケート調査結果を発表しました。

それぞれのアンケート結果です。

- 保険適用開始後より不妊治療を開始された方の51%の方が、保険適用化が治療開始のきっかけになったと答えています。
- 保険適用開始前から不妊治療を開始されていた方については、保険適用化により、治療費負担額が減少したと感じている方が、70%以上で、増加したと感じている方は9%でした。
その方たちへの保険適用化になり良くなったかの問いには、63%の方が良くなったと答えており、理由については、経済的・精神的に治療を受けやすくなったと選択されている方が多くいられました。
悪くなったという意見も少数あり、最も多かった理由は、待ち時間が増加したと選択されていました。
- アンケートをお願いした方達全員に自由診療が必要になった場合の治療について質問したところ、最も多かったのは、①分からない。と答えられた55%で、続いて、②自由診療での治療を希望、③保険診療での治療を希望でした。
- 今後の保険診療の希望については、①年齢・回数制限の廃止希望。②保険適用範囲の拡大希望。の意見を多く頂きました。

保険適用化で経済的・精神的負担がやや軽減され、治療を受けやすくなったとはいえ、制限もあるため、今後の保険適用範囲拡大希望の声もたくさんいただきました。

また、選択肢として自由診療が必要になった場合については、治療について悩む可能性が高いと考えました。

患者さまが、悩みながらもご夫婦で納得して治療を選択できるように、必要時には保険診療・先進医療・自由診療の情報を提供していきたいと考えています。